



機関紙「フイトンチッド」第2号
2020年2月発行

第2 発電所が完成！



農作業中の小沼厚さん

★やがて営農型太陽光発電所の下では、電動・充電式の農機具がリモコンで活躍するようになるでしょう。



7月から12月まで半年間の発電量
8,281kw/h売電料149,058円でした。
ご利用ありがとうございました。



自然に親しむ活動



小沼厚さんの栗林にて栗拾い！

熊棚が数か所ありました。
下には大量の熊のフンも発見！



横山教授(顧問)の兄弟会御一行様を
イワナの溪流釣りに御案内しました
夜は名物の岩魚料理でカンパイ！
寝袋で宿泊(自己責任)も大満足！！



熊と分け合った
自然の恵みです



栗拾いを楽しんで、栗ごはんも名物の山形芋煮会



タマナにタマゲル？

★秋の収穫 キャベツを手にする三上副理事長
日照70%と言われているパネルの下で
前年より発育が良いとの事(小沼厚さん)



昭和展示室



当日の松田さん
山田さんのクラス
です

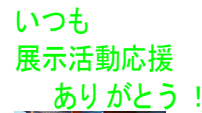


懐かしのプレーヤー
ドーナツ盤も



役員会のあとは
納豆汁で昭和の思い出話

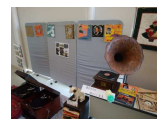
2月1日には役員交流新年会を開きました。



いつも
展示活動応援
ありがとう！
団塊世代真ん中
同級生です

新庄市で活躍中の

明石 博さんの展示会にて
昭和展示室にも
展示をお願いしました。



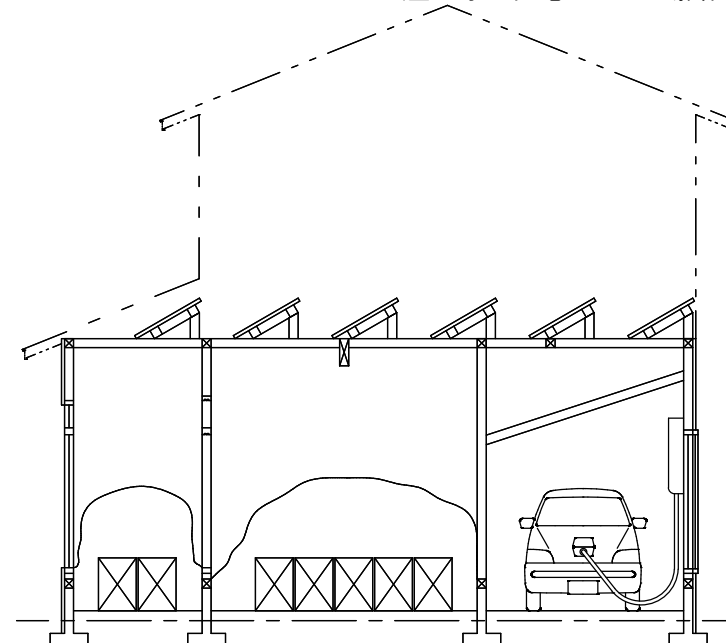
今後、展示予定の蓄音器
昭和の初め頃の製品
(塩釜市・エスプにて)



空き家事業

雪国の古民家活用プロジェクト

(空き家と発電パネルの解体撤去リサイクル費用を売電で)



★やがて古民家型太陽光発電所の活躍がおれば
持ち主が解体撤去リサイクルを行います。
現在太陽光パネルのリサイクルは始まっております。

1階部分を残して解体する
解体は重機を使用せずに人力で(化石燃料不使用)
電動工具や金山職人の技術力で安全作業
廃材はリサイクルを基本とし分別を徹底する
1階部分はパネルの木造骨組架台とする
地上高があり建物周囲のフェンスは必要なし
床は1,2階共解体撤去して土間にしておく
内部壁面は解体した木材や板などで断熱効果を
メンテナンスも古い材料を利用
原則・リフォームではなく減築をする

1階部分の活用例
雪下ろしの必要なし(実験済み)で安心
雪室・備蓄倉庫・駐車場・温室風に野菜栽培可能
発電した電力は電力会社に売電できます
電気自動車・リチウムイオン電池に充電も
料金自由で近隣に直接電力供給できます
エコキュート・クーラー・その他の家電

利雪事業

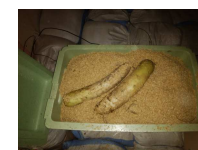
令和元年度山形県地中熱・雪氷熱・温泉熱活用研究支援事業の先進地視察



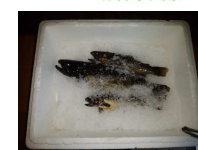
上越妙高駅にて



視察先の新潟県上越市の
「雪だるま財団」
伊藤 親臣氏



雪をも溶かす情熱的取り組みに圧倒されました。
早速秋野菜とりんごの雪室貯蔵
さらに雪詰め岩魚と凍み大根も！
(贈答品の予定です)



交流活動

みやぎ地域・市民電力連絡会結成大会



★おながわ市民電力共同発電所
★ひっぽ電力株式会社
★みやぎ地域エネルギー合同会社
★きらきら発電市民共同発電所
結成大会で講演する水戸部理事長
(きらきら発電・かねやま電雪理事)
結成大会を主催した松浦さん
(かねやま電雪会員)



これからの伝説！

★ 3月に理事会をフイトンチッドにて開催予定
★ 5月に令和2年度総会をフイトンチッドにて開催予定
★ 地元での小水力発電事業に参加協力を予定
いわなやさんにて水流調査をする浦井さん
(みやぎ地域エネルギー合同会社代表)



特定非営利活動法人
かねやま電雪

999-5401 山形県最上郡金山町大字有屋312番地
事務局 ☎ 080-2303-3763 (担当 小沼・丹)
HP: <http://kaneyamadensetu.kirakirahatuden.com/>

購入品



デジタル水流量计

